



毎年10月31日に行われるハロウィンは、**古代ケルト人の祭り「サウィン祭」が起源とされています。**この祭りの日は、夏の終わりと冬の始まりを告げる重要な節目であり、死者の霊が現世に戻ってくると信じられていました。そのため、人々は悪霊から身を守るために仮面をかぶったり、火を焚いて魔除けを行ったりしていたといわれています。やがて、この風習はキリスト教文化と融合し、とくにアメリカでは国民的行事として発展していきました。現在では「トリック・オア・トリート! (お菓子をくれなきゃイタズラするぞ!)」と、子どもたちが仮装して家々を訪ね

歩く姿が定番となっています。また、カボチャをくり抜いて作る「ジャック・オー・ランタン」を飾ったり、魔女・吸血鬼・モンスターなどの多彩な仮装や、パーティー・パレードなど、多様な楽しみ方が浸透しています。日本でも、テーマパークや商業施設でのイベント、街中での仮装パレードなどが広く定着しました。ハロウィンは異文化に触れつつ、季節のイベントとして家族や仲間と楽しめる行事です。今年も身近な場所でのイベントや装飾を楽しみ、季節感を味わってみてはいかがでしょうか。

日本には、地域ごとにさまざまな言葉が存在します。それが方言です。方言は地形や気候、歴史、文化の違いなどの影響を受けて育まれてきました。今回は浜松市の遠州弁と笛吹市の甲州弁を紹介します。

遠州弁は「～だに」「～だら」「～じゃん」などの語尾がつき、穏やかで親しみやすい響きが特徴です。**静岡県は東西の言語文化の境目にあり、西部の遠州弁には愛知県の三河弁や名古屋弁、さらに西日本の影響が色濃く残っています。**

一方、甲州弁は「～ずら」「～だべ」「～けし」などの語尾が使われ、気持ちや考えを伝える表現が豊富です。語尾の独特な抑揚がリズムを生み、力強い印象を与えます。山梨県は古くから関東とのつながりが深く、江戸時代には甲州街道を通じて江戸方言が流入し、独自の方言が形成されたと考えられています。

方言には、標準語とは異なる意味やユニークな言葉があるのも魅力です。たとえば遠州弁の「ちんちん」は「やけど

しように熱い」という意味。ストーブの上のやかんに触りそうになったとき「それ、ちんちんだに!」と叫んで注意する人がいたら、それは遠州人です。また、「やっぱりこく」は「イライラする」「腹が立つ」という意味で、「パソコンの動きが遅くてやっぱりこくわ～」と言われたら、おそらく他県の人ばかりとするはず。

もちろん、甲州弁にもおもしろい言葉がたくさんあります。もし、甲州人に「お前、やせったいなあ」と言われても、痩せろと言われていたわけではなく「落ち着きがないな～」という意味です。また、「こびっと」というかわいらしい響きの言葉は「気合を入れて」「しっかり」に相当する言葉。**「こびっと仕事せんと、あとで大変ずら!」**と言われたら、**「ちゃんと仕事しないとあとで大変だぞ!」と励まされているんです。**

最後に、浜松出身の A さんと、笛吹出身の B さんが会話したら、どうなるかというと……。

A:「(納品を終えて・・・) すぐ納品来て

くれて助かったわー。荷下ろし大変だったら?」

B:「毎度ありがとう。今回は少ないから、うんとなるいずら。」

A:「なるい?…なるいって何?」

B:「なるいってのは『まだやさしい方(弱め)』ってことじゃんね。」

A:「そういうことけ?知らなかったわあ。ばか勉強になるわ。」

B:「その『ばか』って付けんのも、なかなか強烈ずら(笑)」

…普段何気なく口にしている言葉からその人が生まれ育った地域が見えてくるのも、方言のおもしろさですね。



●参考資料
大西拓一郎
『写真で読み解く都道府県別方言大辞典』あかね書房

“ふたばっこ”が生き生き育つ 笑顔とやさしさにあふれる幼稚園



浜松市立新原幼稚園
園長
内山 ふみえさん

今回から、地域の教育現場をテーマにした取材企画をスタートいたします。初回は、7月に夏祭りを開催した新原幼稚園様を訪問し、園の雰囲気を感じながらお話を伺うことができました。

川合：新原幼稚園の概要や運営方針について、ご紹介いただけますでしょうか。

園長先生：昭和31年に共立幼稚園として発足し、昭和33年に公立(当時は浜北町立)の新原幼稚園となりました。現在は「生き生き遊ぼう、ふたばっこ」という園目標を掲げています。これは時代を越えて変わらない価値観であり、隣接する新原小学校との連携も意識しています。

川合：現在の園児数や運営の状況はいかがですか？

園長先生：現在は年少、年中、年長がそれぞれ1クラスで、全体的に少人数です。最近は保護者のニーズに応えられないことが、少人数の要因になっているかもしれませんが、**それでも、親御さんご自身が**

当園を卒園しているという方も多く、世代を超えた関わりが続いているのはとてもうれしいですね。そして保護者の皆さんはとても協力的だと感じています。

川合：子どもたちの成長で重視している点がありますか？

園長先生：「人との関わり」を大切にしています。少人数である分、子ども同士の関わりが少なくなりがちです。そこで園では「コミュニケーション能力の育成」に重点を置き、子どもたちが自分で発言し、他者の話を聞く力を育むことを目標としています。

川合：園の運営で大切にされていることは？

園長先生：それは「安全」です。子どもたちはもちろん、職員の安全も重視し、避難訓練や不審者訓練を毎月実施しています。事故が起きた際には、必ず職員全員で検証し、再発防止策を話し合って記録しています。安全は園運営の基盤であり、「当たり前として守るべ

きこと」と捉えています。

川合：最後に、子育てをしている方たちへのメッセージをお願いします。

園長先生：「全てを完璧に頑張ろうとしないこと」ですね。**子育ては大変ですが、「ここぞと思ったところを一生懸命やればいい。**手を抜けるところは抜けばいい」と思っています。

「人との関わり」を重視する教育方針は、子育てに悩む親御さんの心に寄り添うものだと感じます。園児の減少で子ども同士の対話が減っているからこそ、園では「聞く力」「伝える力」を育むことを大切にしているそうです。現代では、共働きが当たり前となっている中で、幼稚園教諭の皆さんは、子育てを支える欠かせない存在だと、改めて実感しました。今回の取材を通じて、日々子どもたちと真剣に向き合う先生方の姿に、深い感謝と尊敬の気持ちが高まりました。



弊社工場にて
浜北消防署の署員研修を実施



2025年6月26日・27日の2日間、浜松市消防局 浜北消防署の皆様が弊社工場で研修を行いました。

弊社には多様な「消防法の許可施設」があり、**実地研修の場として最適**とのことで、**今回初めての実施となりました**。日頃から訓練を重ねる署員の皆様のご熱心さには感銘を受けます。

研修では、指導者から許可の種類や法の適用・規制、法にない部分の指導根拠について明快な講義があり、弊社社員も運用や管理状況を補足しました。内容は非常に深く、私たちにとっても大変学びの多い機会でした。

今回、多くの消防の方々に施設をご理解いただけたことは、災害時に必ず役立つと考えます。火災だけでなく、地震や水害への対応に力を尽くす消防の一助となれることを誇らしく思います。2日間で延べ約60名に参加いただき、社員一同、心より感謝しております。この研修を契機に、地域と連携を深めつつ、安全で信頼される企業活動を続けてまいります。

No.03 リアルな声 集めました！

【 天星製油・社員座談会 ―仕事も私生活も、自分らしく働ける会社― 】

今回は、実験・分析・配送、それぞれの現場で活躍する女性社員3名が集まり、天星製油での職場の雰囲気や働きやすさについて語ってもらいました。ライフスタイルも働き方も異なる3人のリアルな本音、ぜひお聞きください！

参加メンバー紹介

実験さん（20代）

1歳の娘を子育て中。入社5年目、現在は時短勤務で仕事と家事を両立。

分析さん（30代）

来月から産休予定。仕事とプライベートの両立に手応えあり。

配送さん（30代）

今年3月に入社。大型トラックを運転しながら、業務を習得中！



Q 入社前後の印象は？

分析さん：最初は会社のイメージが漠然としてたけど、入社後は分析以外の業務にも携わることになり、忙しいけどやりがいを感じています！

実験さん：上司との距離が近いのが印象的でした。**また、社長が気軽に声をかけてくれるのがうれしいですね。**実験室にもいらして、笑顔で声をかけてくれます（笑）

配送さん：私も入社したばかりの頃、社長が気にかけてくださって安心できました。

社長からの一言！

有望な女性社員がたくさんいる会社の社長である私は幸せ者です。これから更に働きやすくてやりがいのある会社にしていきますので、協力していきましょう。

Q 職場の雰囲気は？

実験さん：周囲の協力で、小さな娘の子育てとの両立がしやすいのありがたいです。産休も取得して、復帰後も時短勤務で心に余裕を持って働けますね。

分析さん：決まった期限はありますが、比較的余裕を持ってスケジュールを組めるのがいいところです。

配送さん：配送業務では大型免許を持つ他部署の方がフォローに入ったり、**部署を超えた応援があるのはとても心強いです。**

Q やりがいを感じる瞬間は？

配送さん：初めて一人で配送をやり遂げたときの達成感は、今でも鮮明に覚えています！

分析さん：油などの分析器はとても繊細な機械ですが、思い通りに動いたときは「やったぞ!」と感じますね（笑）

実験さん：研修を会社が全力でサポートしてくれるのありがたいですね。勤務時間中に研修を受けられるため、負担なくスキルアップできます。**どんどん新しいことに挑戦したいですね。**

【 産業廃棄物と一般廃棄物 】

私

たちは、ごく当たり前に「産業廃棄物」という言葉を使っていますが、今回のコラムでは具体的に何が産業廃棄物に該当するのか、法律では産業廃棄物をどのように定義しているのかを書いてみたいと思います。

一般的なイメージで言えば、産業廃棄物とは事業活動を行うことで発生する不要なものと考えられると思います。その答えで80%は当たっているのですが、事業活動で生じるすべての不要物が産業廃棄物となっていないところが廃棄物処理法の難しいところです。右に記載した「産業廃棄物区分表」をご覧ください。

例として2つの物を挙げてみましょう。1つは「廃油」です。使用済み油は「廃油」と呼ばれ、自動車整備工場や金属加工業者が主な発生源となる機械廃油と、総菜製造業や飲食店が主発生源となる食用廃油に分かれはしますが、**どのような事業活動から発生しても産業廃棄物「廃油」に該当します。**（指定業種なし）

一方で「紙くず」を例にとってみると、ほとんどすべての事業活動から不要な紙くみが発生しますが、**大部分は「一般廃棄物」に分類されます。**産業廃棄物に該当する紙くみは限定的で、建設工事にともなって発生するものや、製紙業、出版・印刷業など紙を作る、または加工する工

場から発生するものだけが産業廃棄物に該当することになります。**このように特定の指定された業種から発生するものを産業廃棄物に分類し、非該当業種から発生したものを一般廃棄物として扱うルールを理解することが、適正処理確保の大きなポイントとなっています。**

ちなみに一般廃棄物と産業廃棄物の処理の方法は大きく異なり、一般廃棄物は市民生活で発生する「家庭ごみ」が中心となりますが、事業活動で生じる一般廃棄物とあわせて市町村の施設で焼却や埋立処分が行われます。それに対して産業廃棄物は原則的に市町村では受け入れを行いませんので、**排出事業者が処理料金を負担して、産業廃棄物処理業許可を有する者によって処理が行われるという点で決定的な違いが存在します。**当然のことながら、民間処分場で受け入れる場合の産業廃棄物処理料金と、市町村処分場で受け入れる一般廃棄物処理料金の間には大きな差が存在します。同じ量の可燃性廃棄物の処理料金を比較すれば、前者は数倍の処理料金が必要となります。このようなことを背景に、産業廃棄物と知りながら一般廃棄物と偽って市町村施設への持ち込みをしようとする排出事業者が散見されることから、市町村施設では搬入物の受入チェックを厳格に行っています。（鎌田環境コンサルタント 鎌田俊己さん）

産業廃棄物区分表

名称	業種指定の有無	指定業種等
燃え殻	無し	—
汚泥	無し	—
廃油	無し	—
廃酸	無し	—
廃アルカリ	無し	—
ゴムくず	無し	—
金属くず	無し	—
ガラスくず / コンクリートくず / 陶磁器くず	無し	— —
鋳さい	無し	—
廃プラスチック類	無し	—
がれき類	無し	—

紙くず	有り	建設業、パルプ、紙または紙加工品の製造業、新聞業、出版業、製本業および印刷物加工業等
木くず	有り	建設業、木材または木製品の製造業、パルプ製造業、輸入木材の卸売業および物品賃貸業等
繊維くず	有り	建設業、繊維工業
動植物性残さ	有り	食料品製造業、医薬品製造業または香料製造業
動物のふん尿	有り	畜産農業
動物の死体	有り	畜産農業
ばいじん	有り(注)	備考：集じん施設によって集められたもの等
動物系固形不要物	有り	畜場等
処理物	有り(注)	備考：廃棄物を処分するために処理したもの

No.05 環境保全 Report

【 環境測定、および訓練のご報告 】

Key Word

☑ 法改正講習（6月）

PCB（ポリ塩化ビフェニル）および回収不可能なものについて学習。

☑ 漏油訓練（6月）

実践形式による漏油訓練を実施。

☑ 交通安全 KYT 訓練（7月）

構内の危険箇所をチェックし、周知を徹底。



項目	排ガス	放流水	観測孔（水質）
		生活環境項目	
実施日	(2025.6)	(2025.5~2025.7)	(2025.6)
測定結果	○	○	○